

熊本でサッカーを“プレーする・応援する・支える”すべての人に

KFA NEWS

Kumamoto Football Association News ▶ <https://kumamoto-fa.net/>

嘉島町総合運動公園東エリア

「COSMOS(コスモス)」

オープン記念号

施設の愛称は「COSMOS」



県サッカーの強化・育成・普及の拠点施設オープン

ロゴマークも決定!



人とまちの可能性を 育てる場を目指して

愛称のネーミングとグラフィックデザインは、小林一毅氏に依頼しました。コンセプトは「大きな夢と小さな原石」。「コスモス」は、ギリシャ語で宇宙、調和、秩序を意味します。宇宙が未知に溢れているように、我々一人一人が持つ可能性もまた未知であり無限大。また、コスモスは嘉島町の町花でもあります。そんな人とまちの可能性を育てる場でありたいという願いをこめたロゴマークです。

悲願のフットボールセンター 建設が実現!

2015年に、当時会長を務めていた故田川憲生氏が当協会の中期目標として掲げたのが「熊本県を全国で有数のサッカー王国に育てる」と、そのための強化・育成・普及の拠点となる「フットボールセンター建設」でした。その協会の悲願ともいえる事業が、7年の歳月を経てついに実現しました。

また、単なるサッカーフィールドではなく、11月にオープン予定のカフェやコワーキングスペースなどを通じて、地域の交流拠点としての役割も担う複合施設となります。サッカーファミリーから地域住民まで、さまざまな人々が「COSMOS」に集い、交わり、そこから地域の活性化につながる何かが生まれる。そんな場所を目指してスタートしました!

オープニングセレモニーを盛大に開催！



セレモニー終了後は、こすもす保育園の園児たちも交えて記念撮影



小雨にも関わらず多数の来賓にご出席いただき盛会に終わったオープニングセレモニー



ひまわり保育園の園児たちへ向けて、主催者、来賓によるキックイン

9月3日、「COSMOS」のオープンを祝うセレモニーと各種イベントが行われました。当日は、雨模様のぐずついた天気にも関わらず、多くの関係者、サッカーファミリー、さらには近隣住民の方々が詰めかけ、完成したばかりの人工芝のフィールドを駆け回ったり、芝生広場で行われたマルシェを楽しんだりしました。

県サッカーの聖地を目指して 華々しくキックオフ！

9月3日に開催した熊本県フットボールセンター「COSMOS」のオープニングセレモニー。当日は、田嶋幸三・日本サッカー協会会長をはじめ、嘉島町の荒木泰臣町長、熊本県の蒲島郁夫知事など、約1,000人の来賓をお迎えしてセレモニーを行いました。

主催者挨拶、来賓祝辞に続いて、サッカー日本代表の新ユニフォームが、田嶋会長からくまモンへ贈呈されました。さらに、来賓の皆様にもご参加いただき、「COSMOS」内に併設されている「こすもす保育園」の園児らとのキックインセレモニーも行われ、フットボールセンターのオープンを祝いました。

またこの日は、芝生広場にキックンカーが並ぶ嘉島町マルシェや県出身日本代表選手のユニフォーム展示のほか、フィールドでもなでしこサッカー体験会、ロアッソ熊本キッズサッカー教室、JFAフットボールデーなどのキッズ向け体験会を実施し、多くの家族連れで賑わいました。さらに、県内のシニアチームが参加してのシニアPK大会や各世代の熊本県代表チームの強化試合なども行われ、選手たちはそれぞれに真新しいフィールドの感触を楽しんでいました。

まだスタートを切ったばかりの「COSMOS」。しかし、サッカーに関係のある人・ない人、老若男女、さまざまな人たちが集い、1日中賑わいにあふれたこの日の様子は、今後、本施設が目指していく姿そのものでした。これからも、「スポーツを通じたまちづくり」に貢献できるよう、さまざまな形で活気あふれる施設にしていきたいです。

主催者あいさつ

地域住民も楽しめる施設 全国、世界で活躍する 選手の輩出を

熊本フットボールセンター

代表取締役 **松下 涼太**

本日は、「COSMOS」のオープニングセレモニーにご臨席いただきまして、誠にありがとうございます。完成にあたりまして、全国でも例のない新たな取り組みに賛同いただき今日まで私達と伴走いただきました荒木泰臣町長はじめ嘉島町の皆様、熊本サッカー界の挑戦に、ご理解と施設整備事業として採択いただき、ご支援いただいた田嶋幸三会長はじめ日本サッカー協会の皆様、そして本日ご臨席賜りました蒲島郁夫知事をはじめ、多くの来賓の皆様のご協力で、記念すべき日を迎える事が出来ました。これまで私どもにご支援を頂き、誠にありがとうございます。

本施設が掲げるテーマの一つに「スポーツを通じたまちづくり」があります。そのテーマを実現するため計画当初より、グラウンドだけでなくさまざまな機能を取り入れた複合施設であること、本施設の柱としてきました。すでに開園している、こすもす保育園やこれから完成するカフェ、コインランドリー、そして熊本県サッカー協会をはじめ、多くの団体が入居する交流拠点施設、さらに7月に皆さんと一緒に苗を植え、完成した芝生広場もあります。

皆さん、想像してみてください、これから平日は、朝から保育園にお子さんを預ける保護者の方々が行き来し、子どもたちを送った後、コワーキングスペースでお仕事をする姿、コインランドリーの洗濯が終わるまでの時間を、誰もが利用できるカフェで過ごす県民、町民の皆さん。その同じ時間には、グラウンドでサッカーを楽しむシニアチー

主催者あいさつ

田川元会長の想いが形に サッカーを通じて 社会貢献を

熊本県サッカー協会

会長 **河田 信之**

ここに熊本県フットボールセンター「COSMOS」のオープニングセレモニー開催にあたり、主催者を代表致しましてごあいさつを申し上げます。本日は大変ご多忙の中、遠路より日本サッカー協会会長・田嶋幸三様、嘉島町町長・荒木泰臣様、熊本県知事・蒲島郁夫様をはじめ、県内外からご来賓各位のご臨席を賜り、このように盛大に開催されますこと、心から厚く御礼申し上げます。

さて、熊本県サッカー協会は、サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献するという、日本サッカー協会理念のもと、「蹴夢」夢があるから強くなる」を合言葉に、各種事業等を展開し夢に向かって活動しています。その夢の一つが、熊本県フットボールセンターの建設でした。これは、県サッカー界発展のために尽力され、今春道半ばで惜しまれながらご逝去された故田川憲生様が、2015年に当協会会長に就任された時に表明したもので、協会の中期目標の一大事業です。

翌年、熊本地震が発生したのを受け、震災からの復興を全国に発信するシンボルとして、フットボールセンター建設を協会挙げて取り組んできました。そして今日、無事竣工の運びとなりました。これもひとえに、嘉島町からの献身的なご協力に加え、国際サッカー連盟および日本サッカー協会からの助成金、県内外の方々からの寄付金等のおかげです。そのご厚意に対し、心から感謝申し上げます。

「COSMOS」は、嘉島町との官民連携事業による施設で、夜間照明付人工芝コート2面の他、保育園や天然の芝生広場等、さまざまな施設を併設し、地域住民や他のスポーツを交えたスポーツ文化の発信拠点としての役割も担ってまいります。当協会でも、本施設を県民のサッカー活動拠点として将来に向けた県サッカー界のさらなる発展のため、強化、育成、普及等の取り組みを推進し、協会一丸となって引き続き「全国で有数のサッカー王国・熊本」を目指してまいります。

現在、サッカー人口は、少子化等の影響もあり減少傾向にあります。また、「COSMOS」の竣工を契機に嘉島町と連携し、地域住民や世代間の交流を深めながらサッカーを通じてスポーツ文化を根付かせ、社会貢献してまいります。

JFA田嶋会長も駆けつけ、



取材も多数駆けつける注目度
笑顔があふれ、歓声が響きわたる1日

この日は新聞、テレビなど各マスコミも多数取材に駆けつけるなど、「COSMOS」の注目度の高さを伺わせました。また、サッカー日本代表の移動用バスが展示されたり、くまモンがオープニングセレモニーのサプライズゲストとして登場したりと、世代を超えて楽しめる催しも多く、笑顔と歓声に満ちた1日となりました。



来賓あいさつ



熊本県 知事
蒲島 郁夫 様

施設の素晴らしい施設を造ってくださった県サッカー協会、そして嘉島町をはじめ、それを支援してくださった皆様に心から御礼申し上げます。実際にこの目で施設を見て、その素晴らしいさに驚きました。まずは、このような施設を夢見て行動を起こした県

この素晴らしい施設を造ってくださった県サッカー協会、そして嘉島町をはじめ、それを支援してくださった皆様に心から御礼申し上げます。実際にこの目で施設を見て、その素晴らしいさに驚きました。まずは、このような施設を夢見て行動を起こした県

サッカー協会元会長の故田川憲生様に感謝申し上げます。私が知事として3期目の就任を迎えた日が熊本地震でした。その時頭に浮かんだのは「逆境の中にこそ夢がある」という私のモットーです。「COSMOS」も、まさにそうした逆境の中から生まれた施設だと感じます。さらにこれから10年後、20年後にここから巣立った子ども

もたちが日本や世界の舞台で活躍するという夢を、私たちと一緒に見ることができるよう、これからも応援していきます。今後は「COSMOS」を大事に育て、巣立っていく選手たちを応援する中で、その礎を作った田川元会長や、その思いを受け継ぎセンター建設を実現させた多くの方々への感謝を胸に、県としてもしっかりとセンターを応援していきたいと思っています。



嘉島町 町長
荒木 泰臣 様

官民連携のモデルケースとスポーツ文化の発信拠点に

センター建設にあたって河田会長をはじめとする県サッカー協会の皆様、運営を担う熊本フットボールセンター代表取締役の松下様など、関係する皆様のご努力に心から敬意を表します。センター建設は、熊本地震直後に県サッカー協会元会長

の故田川憲生様から「県サッカーの拠点づくりに協力してほしい」との要請をいただいたのが始まりです。当時、嘉島町でも総合運動公園の予約がなかなか取れないという状況下であり、互いの意見の一致を見てフットボールセンター建設に共同で取り組むことになりました。官民連携での施設建設は全国でも珍しいとのことですので、これが他のモデル事業となるよう今後

も町と協会で連携・協力しながら運営されていくことを願っております。これから「COSMOS」が、県サッカーの強化・育成の拠点となる施設となり、これから日本代表となつて世界に羽ばたくような選手が輩出されることを願っています。また、スポーツ文化の発信拠点として、サッカーに限らず多くの方々にご利用いただけることを心から祈念する次第です。



日本サッカー協会 会長
田嶋 幸三 様

熊本地震を乗り越え実現
豊かなスポーツ文化育む拠点に

本日は「COSMOS」の竣工を心よりお祝い申し上げます。甚大な被害に見舞われた熊本地震を乗り越え、国内外からの多くの支援を受けてこのような素晴らしい施設が完成したことを、日本サッカー協会として、また、一人の熊本県出身者として本当にうれしく、誇らしく思います。

今日、新型コロナウイルス感染症は収束の兆しが見えず、その一方で、豪雨や地震など、自然災害も日本各地で発生しています。私たちは、こうした災厄に直面するたびに、スポーツが安寧な社会と人々の健康の上に成り立つものであり、また、人々の心身の

健康と生命を維持するために不可欠なものであることを再認識します。同時に、困難を乗り越えるためには、人々が支え合い、助け合えるコミュニティを持つことの大切さも痛感します。「COSMOS」では、季節を問わず、誰もが思う存分サッカーやフットサルなど、スポーツを楽しむことができます。しかも、保育園や多目的スタジアムのほか、会議室やコワーキングスペース、カフェまでもが併設されるなど、スポーツ、子育て、仕事、余暇、あるいは災害時に集まることのできる、まさに現代社会のニーズに合った複合施設で、全国のモデルケースとなるフットボールセンターだと思っています。日本サッカー協会としても今後に大いに注目している施設です。

最後に、センターの創設に尽力された関係者の皆様に心からの感謝の意を表するとともに、熊本県のサッカーがますます発展していくことを祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

健康と生命を維持するために不可欠なものであることを再認識します。同時に、困難を乗り越えるためには、人々が支え合い、助け合えるコミュニティを持つことの大切さも痛感します。「COSMOS」では、季節を問わず、誰もが思う存分サッカーやフットサルなど、スポーツを楽しむことができます。しかも、保育園や多目的スタジアムのほか、会議室やコワーキングスペース、カフェまでもが併設されるなど、スポーツ、子育て、仕事、余暇、あるいは災害時に集まることのできる、まさに現代社会のニーズに合った複合施設で、全国のモデルケースとなるフットボールセンターだと思っています。日本サッカー協会としても今後に大いに注目している施設です。

ここに、サッカープレーヤーだけでなく、多様な目的を持った人々が集い、交流を育んでいくでしょう。そんな環境の中で子どもたちは、健康で明るく育っていくはずです。老若男女、障がいの有無を問わず、人々がスポーツに親しむ中で、絆を深められる環境をつくっていくことは、持続可能な社会の実現においても極めて重要なことです。この風光明媚な嘉島町に多くの人が訪れることで街に活気が溢れ、豊かなスポーツ文化が育まれることを祈ってやみません。



最新設備のフィールドで 全世代が安心・安全にプレーを

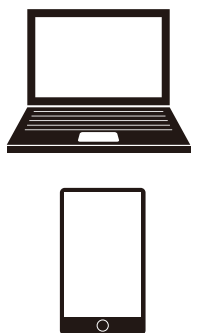
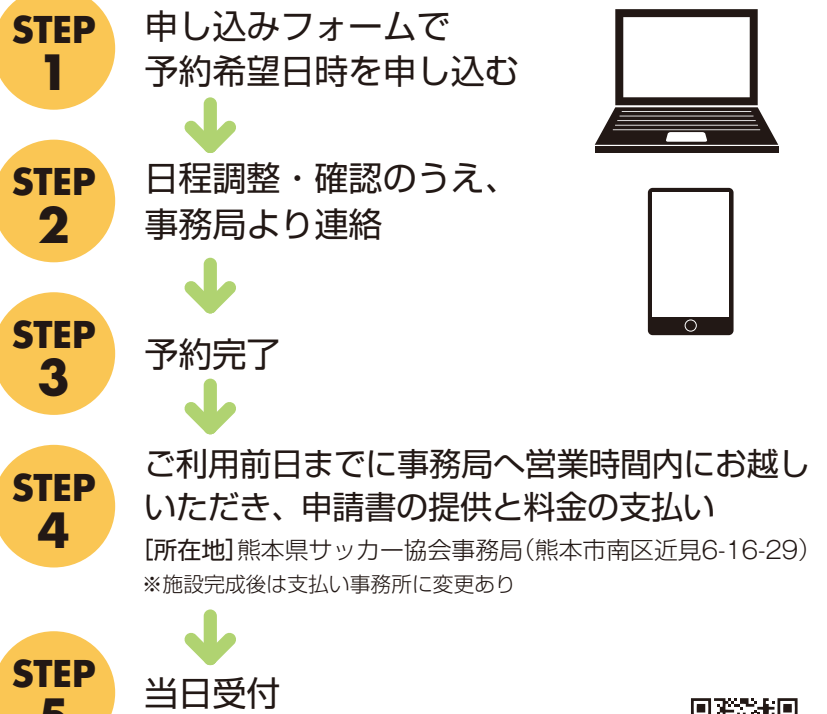
「COSMOS」の 予約について

「COSMOS」は、現在も建物部分の工事が続いているですが、すでに完成しているフィールド(人工芝)2面は、予約制でご利用いただけます。土日は公式戦での利用が中心になりますが、平日は各チームの練習等でも使用できます。ナイター照明も備えた人工芝のフィールドで、ぜひ安心・安全にプレーしてください。

使用料金

項 目	時 間	料 金
フィールド1面(11人制ピッチ)	1時間	4,400円(税込)
フィールド半面	1時間	2,750円(税込)
ナイター照明1面(11人制ピッチ)	1時間	3,300円(税込)
ナイター照明半面	1時間	2,200円(税込)

予約の流れ



申し込みフォームはコチラ！



熊本県フットボールセンター「COSMOS」の
予約に関する詳しい情報は

熊本県サッカー協会

検索

キャンセル料について

キャンセル処理日

使用予定日の1カ月前の前日まで
使用予定日の1カ月前から10日前まで
使用予定日の9日前から2日前まで
使用予定日前日または当日

キャンセル料

なし
使用料金の30%
使用料金の50%
使用料金の100%

※雷・大雨・大雪などにより嘉島町周辺に警報が発令され、当社が使用をお断りした時は、使用料金を100%返金させていただきます。
※悪天候・事故等で当社判断により、フィールド使用不可能とした場合は、使用料金を100%返金させていただきます。
※雨天時も基本的に使用可能です。雨天などにより使用者都合によるキャンセルは、キャンセル料が発生しますので、あらかじめご了承ください。



寄付及び投資(ファンド)の結果報告

「COSMOS」の建設にあたっては、その建設費の一部を寄付や出資によって賄う方法を取りました。おかげさまで、フットボールセンター建設の趣旨にご賛同いただいたサッカーファミリーをはじめ、県内外の個人・企業・団体等から多額の寄付及び出資をいただきましたので、その結果をご報告致します。

寄 付 **25,014,766円** (314の個人と団体よりご寄付いただきました)

投 資 **A号: 21,000,000円** (出資者118名)
(ファンド) **B号: 40,000,000円** (出資者64名)

投資(ファンド)については、7月31日に調達目標額の満額を達成したので、募集を締め切っていますが、寄付に関しては目標額の「3,000万円」を達成するまで引き続き募集を続けておりますので、ぜひご支援をお願い致します。

寄付の方法

お近くの郵便局で、窓口に設置してある「払込取扱票」「郵便振替払金領込請求書兼受領証」をご利用の上、お振込みいただけます。

- ゆうちょ銀行振込 …………… 01790-4-152698
- 他行からの振込 …… 一七九店 当座 0152698
口座名義／一般社団法人熊本県サッカー協会
カナ／シャ) クマモトケンサッカーキョウカイ

グラウンドオープンに向け 着々と工事が進行中！



建設中のハウス内のカフェや受付、ランドリーのイメージパース

人工芝のフィールド2面はすでに利用が開始された「COSMOS」ですが、カフェ、コインランドリー、コワーキングスペースなどが入る建物部分は、現在も工事中です。全ての施設が完成するのは11月中の予定で、さらに充実した設備でサッカーをする人はもちろん、その保護者や地域の方々が心地よい時間を過ごせるよう準備を進めています。工事の進捗などは、協会のInstagramでも発信していますので、ぜひご覧ください！

工事の進捗などは「COSMOS」の
Instagramでチェック！

